



いわて車いすフレンズ通信

この活動は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。



「いわて車いすフレンズ」をご存じですか？

「いわて車いすフレンズ」は、県内の工業高校生が中心となって、利用されなくなった県内の車いすを修理・整備し、アジア諸国などへプレゼントするボランティア活動で、平成15年度から取り組んでいます。

アジアの国々などでは、車いすを購入することができず、日常生活に困っている人たちがたくさんいます。その方たちに少しでも役立ちたいという思いを込めて修理活動に取り組んでいます。

おおむね次のような流れで実施しています

1
使えなくなった
車いす



使われなくなった車いすや破損している車いすが車いすフレンズ活動に参加している工業高校に提供されます。（提供元：社会福祉協議会、福祉施設等）
※車いすの受入れは、車いすの破損状態・集荷ニーズを確認し行います。

2
修理・整備作業



提供された車いすは高校生が技術を生かし修理・整備します。（修理作業例：さび取り、分解、汚れ落とし、部品等の交換、ノーパンクタイヤへの交換、補強等）

3
梱包作業



修理・整備の完了した車いすは輸送途中で破損したり、傷がつかないように丁寧に梱包材で梱包します。

4
寄贈



修理・整備の完了した車いすを（公財）日本社会福祉弘済会を通して、車いすを必要としている国内外の人々のもとに寄贈します。

活動参加校・活動支援者のご紹介

【活動参加校】★印は令和6年度の活動実施校

No	活動参加校
1	★岩手県立盛岡工業高等学校
2	★岩手県立水沢工業高等学校
3	★岩手県立宮古商工高等学校
4	★岩手県立黒沢尻工業高等学校
5	★岩手県立千厩高等学校
6	★岩手県立大船渡東高等学校
7	岩手県立一関工業高等学校
8	岩手県立釜石商工高等学校
9	岩手県立久慈工業高等学校
10	岩手県立北桜高等学校 （前 福岡工業高等学校）

各学校の取組に対する協力を地元
の社会福祉協議会が行っています。

【活動協力者】

○（公財）日本社会福祉弘済会

全国の工業高校生たちによる車いす修理活動「空飛ぶ車いす」の支援団体。いわて車いすフレンズも空飛ぶ車いすの参加団体の一つです。

○ ライフセディア株式会社 さま

空飛ぶ車いすを応援する会 さま

例年開催している車いす整備技術講習会で、修理技術の指導や助言、活動の紹介をしていただいています。

これまで、東日本福祉機器商会盛岡営業所、神奈川工科大学 KWR、（公財）岩手県国際交流協会、（株）日通航空盛岡航空支店、岩手県青年海外協力隊を育てる会、（株）メガネの松田、盛岡ユネスコ協会、（社福）韓国福祉財団、（独）国際協力機構（JICA）など、多くの企業団体の皆様に支えられてきました。ありがとうございます！

車いす整備技術講習会を開催しました



▲盛岡工業（7.25）



▲千厩（8.22）



▲黒沢尻工業（8.26）



▲水沢工業（8.30）



▲宮古商工（9.6）



▲大船渡東（10.18）

活動の一環で実施している、車いす整備技術講習会を、今年度は講師が活動校6校を訪問する形で開催しました。

県内の工業高校など生徒、教員29名が参加し、車いすの解体作業、車体のサビ取り、ノーパンクタイヤへの交換、ブレーキの調整などを行い、技術を学びながら、車いすを整備しました。

生徒が整備した車いすは、各校で引き続き作業を行った後、（公財）日本社会福祉弘済会が取りまとめ、今後アジア諸国に贈られます。



学校ごとに1年間の活動を頑張りました！

今年度は、講習会の分も合わせ、**33台**の車いすの整備が完了し、整備実績は累計で **1,136台**となりました。ありがとうございました。

- ①活動日 ②参加生徒
- ③今年度修理台数（R7.3.28現在）
- ④わが校の活動PR

★ 盛岡工業高等学校 ★

- ① 毎週木曜日 12時45分から15時35分 授業時間
- ② 3年生男子3名
- ③ 今年度の整備完了車いす：2台
- ④ 7月：いわて車いすフレンズ車いす整備技術講習会参加

10月：文化祭で車いす整備の様子を紹介

1月：課題研究発表会にて活動報告

活動をととしてボランティア活動に対する意識が高まりました。

また、車いすを安心して利用できるように、利用する方々の気持ちになって整備・修理活動を行いました。

技術講習会等で色々と学ぶことができ、ありがとうございました。



★ 宮古商工高等学校 ★

- ① 毎週金曜日 12時40分から15時30分 授業時間
- ② 2年生男子2名
- ③ 今年度の整備完了車いす：2台

④ 本校では、3年生の課題研究の授業で週3時間取り組んでいます。今年度は、5月に愛知県の豊田合成株式会社の方々に、また、9月には県内のライフセディア株式会社の方を講師に招き、車いす整備のポイントについて講習していただき、生徒2名で2台の車いすを整備完了することができました。

また、課題研究発表会では、いわて車いすフレンズの活動内容と、今年度の成果を機会システム科の生徒に発表し、ボランティア活動の大切さを伝えることができました。



★ 千厩高等学校 ★

- ① 毎週木曜日 10 時 00 分から 12 時 50 分 授業時間
- ② 3 年生男子 4 名
- ③ 今年度の整備完了車いす：6 台
- ④ 産業技術科の課題研究の授業で実施した。

一関市社会福祉協議会千厩支部を通じて、大東町の施設から寄贈していただいたものを修理した。

過去のマニュアルを見ながら、車いすを分解、クリーニングを行っていたが、ブレーキ調整や 16 インチタイヤの取付など、経験したことのない修理も取り扱った。8 月にライフセディア株式会社工藤彰一氏による整備技術講習会を開催した。その結果、疑問点が解決でき、予定台数より多い 6 台の修理を完成させることができた。

整備技術講習会の様子を本校の note（県教委 SNS）に掲載する他、中学生一日体験入学や文化祭でも展示し、取り組みを校外の方へ紹介することができた。



★ 水沢工業高等学校 ★

- ① 毎週金曜日 12 時 35 分から 15 時 25 分 授業時間
- ② 3 年生男子 5 名
- ③ 今年度の整備完了車いす：10 台
- ④ 本校では、機械科 3 年生の課題研究の一環として車いすの整備、いわて車いすフレンズの活動に取り組んでいます。8 月には車いすの整備技術講習会にも参加し、技能の習得に励みました。

奥州市社会福祉協議会とも連携をとっており、9 月に行われた「ボランティア交流 IN みずさわ」にも参加させていただき、そちらでも車いすの修理を行いました。

また、近隣の福祉施設からの依頼で修理も行いました。

1 月下旬には校内で課題研究発表会があり、以上の成果を発表しました。



★ 黒沢尻工業高等学校 ★

- ① 毎週月・木曜日 16 時から 17 時 部活動時間
- ② 1 年生・3 年生男子 11 名
- ③ 今年度の整備完了車いす：12 台
- ④ 今年度は新入生が 7 名入部し、例年以上の車いす台数を整備することができました。

また、コロナ関係で見送っていた福祉施設等について、強い要望もあり、11 月より訪問を再開して交流を深めることができました。

来年度は、福祉施設への訪問を活発化させていきたいと思っています。



使用済切手と
書き損じはがきの
収集ボランティア

整備された車いすは、海外へ運ぶ前にいったん倉庫（茨城県）に保管され、空港に運ばれます。そのため、高校から倉庫などまでの「国内輸送費」が必要です。使用済切手や書き損じハガキを換金し、国内輸送費用の一部に充てています。

今年度は、令和 7 年 3 月末日時点で累計 **132 団体、個人 30 名** に協力いただきました。ありがとうございます。

寄贈者名は、「ずっぱりボランティアいわて」のホームページに掲載しています。



▲ 岩手銀行労働組合さま
(R 6. 7. 30)



▲ (一社) 岩手県損害保険
代理業協会さま (R 7. 3. 13)



▲ 生命保険協会岩手県協会さま
(R 7. 1. 29)

現在、プリペイド
カード収集は行っていません。

コラム

- ◇ 令和 6 年度は、**全国 28 校（高校・大学）** の生徒・学生が修理ボランティアを実施。
- ◇ **6 カ国（ネパール、インドネシアなど）** へ、輸送ボランティアにより、車いすが届けられました！（東北では、本県その他、**秋田県（7 校）、福島県（1 校）** の高校で活動が行われています。）

◇ **岩手県からの使用済切手の寄付は、全国の約 90% を占める！！**

☆ 車いす 1 台の国内輸送費→高校から倉庫まで 1,500 円

☆ 車いす 1 台は、使用済切手約 3 kg で倉庫まで、書き損じはがき約 100 枚で空港まで届きます！！

(日本社会福祉弘済会調べ)



この通信は、「いわて車いすフレンズ」専用ホームページ (<http://www.iwate-shakyo.or.jp/friends/index.html>) で公開しており、ご自由にダウンロード可能です。
整備車いすを届けられた海外からのレポートや、使用済切手と書き損じはがきの寄付者名も公開中です。

今後も、修理・整備した車いすを使用する方の気持ちを考えて、最後まで気を引き締めて活動に取り組んでいきましょう！！